



L-EJBRZ-1113

2009年3月31日

住友商事株式会社
広報部長

鈴木 久和

厚生労働省「仕事と生活の調和推進プロジェクト」におけるアクションプログラム

住友商事株式会社（本社：東京都中央区、社長：加藤進、以下、住友商事）は、2008年4月から厚生労働省が実施する「仕事と生活の調和推進プロジェクト」の参画企業（10社）の1社に選定されたことを受け、仕事と生活の調和の実現に向けて各種取り組みを行ってきました。

今般、今年度の重点実施事項の取り組み結果と、次年度以降の取り組み内容・達成目標等を盛り込んだ「アクションプログラム」を添付のとおり発表します。

当社は、次世代育成支援対策推進法にもとづき、子育て支援に積極的に取り組んだ企業として認定を受けていますが、今後も引き続き、この「アクションプログラム」を着実に実行し、従来以上に各種制度を利用しやすい環境の整備に取り組むとともに、「働き方の変革」に向けた意識改革をさらに推進することで、従業員一人ひとりの「豊かさの夢」の実現を全面サポートしていきます。

尚、本プロジェクトに関する取り組みについては、当社ホームページでもご覧いただけます。

【URL】 <http://www.sumitomocorp.co.jp/society/wlb/index.html>

以上

添付別紙： 住友商事「アクションプログラム」



【本件に関する問い合わせ先】

住友商事株式会社 広報部 古井

Phone : 03-5166-3100

E-mail : koji.furui@sumitomocorp.co.jp

住友商事株式会社

本社：東京都中央区晴海 1-8-11
業種：総合商社
従業員数：4,795人(2008年3月末)



代表取締役社長
加藤 進

今年度の「重点実施事項」の取組結果は以下のとおりでした。

今年度の重点実施事項

- ・子育て社員を制度でサポート、保育所も今秋開設
- ・上司も部下も夏休み 100%取得宣言、まずは上司がお手本を！

<当社の取組内容とその結果>

- ・事業所内保育所 住友商事チャイルドケア「トリトンすくすくスクエア」を10月1日開設しました。
- ・「夏休み 100%取得促進キャンペーン」を実施し、夏休み取得促進活動を行いました。結果は、100%には及ばなかったものの、5日以上夏休み取得者が昨年比 13%増の 80.3%となり、3日以上取得した方は 90%以上となりました。

<取組結果の評価と課題認識>

- ・住友商事チャイルドケア「トリトンすくすくスクエア」でお預かりするお子さまは、開園以降順調に増加しています。今後更なる周知活動を行い、利用者増加を図ります。
- ・夏期休暇の取得は着実に進んでいます。来年度以降も休暇取得促進活動を継続して実施し、更なる意識向上・取得促進を進めていきます。

来年度以降の仕事と生活の調和の実現に向けた「アクションプログラム」を発表します！

我が社のスローガン

一人ひとりの「豊かさと夢」の実現を全面サポート

「アクションプログラム」は以下のとおりです！

- 有休・連続休暇取得促進を引続き実施する(夏休み100%取得促進キャンペーンも継続)
- ノー残業デーの実施等、時間外勤務縮減に向けた取組を各職場で実施する
- 制度を利用しやすい環境整備に向け、パンフレットの作成等を通じた意識改革・啓発活動を引続き行う
- 従業員個々人の状況に応じたキャリア開発を、キャリア・アドバイザーがサポートする
- グローバルベースでのWLBを推進する